
R u r u R u

嘩月

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

R u r u r u

【コード】

N 9 3 8 5 Q

【作者名】

嘩月

【あらすじ】

.....

丁寧死亡宣告。

生者はそれでも無惨に佇む。

我、可愛い？

我、可哀相？

病、その心。

誰某と笑い合う。

嗚呼、狂気と縷々流……。

何色となら死ねる。

その言葉ばかり扱う人。

吐気に押し潰されそうだ。

死さえ理由が伴って欲しいのか？

首が痛む程に夢中になろう。

意識が飛んだっていいさ。

今に飛べば、重力感……。

非力な手を伸ばして、掴んだ誰某の切端。

意味が解らず投げ捨てた。

……悲声は聞こえない。

何色となら死ねる。

その言葉ばかり扱う人。

吐気に押し潰されそうだ。

死さえ理由が伴って欲しいのか？

秒読みの中で覗き見た眩暈のような暗い万華鏡。
人々は伴うモノを捜し、鏤められた色を知る。
だけでもう、戻れない。
この色は絶望。

首が痛む程に夢中になろう。
意識が飛んだっていいさ。
今に飛べば、重力感……。

誰某の悲声が響く。

縷々流……ルルル……るるる……

(後書き)

誰某 (だれそれ)

縷々流 (るるる)

悲声 (ひせい)

眩暈 (めまい)

鏤め (ちりばめ)

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9385q/>

R u r u R u

2011年10月9日23時38分発行